

2025年11月14日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

私たち岩手県信用農業協同組合連合会（以下「当会」といいます。）は、協同組合精神のもと地域金融機関として、県内 J A とともに金融サービスの提供を通して農家経営の向上を図り、併せて岩手の農業と地域社会の発展に貢献することを理念として掲げています。

当会では、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

岩手県信用農業協同組合連合会

I. 取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当会では、長期投資に適した投資信託の厳選した商品ラインナップ（JAバンクセレクトファンド）により、社会情勢やお客さまの多様なニーズにお応えするための商品をご提供しております。なお、当会は金融商品の組成に携わっておりません。商品選定の際には、プロダクトガバナンスの実効性が確保された投資運用会社が組成したもののから選定しております。
- 当会では、農林中央金庫がJAバンクセレクトファンドを対象に半期ごとに実施している定期モニタリングの評価を参考とし、お客さまのニーズに合った商品を取入れています。なお、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、各種規程類、新規商品・新規業務等検討委員会で商品ラインナップの見直しを行うこととしております。
- なお、製販全体で利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、利用者の皆さまの属性および販売状況に関する情報等を投資運用会社と連携する予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）> (件)

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	8 (前年度末：8)
株式型	4 (前年度末：4)	6 (前年度末：6)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	10 (前年度末：10)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

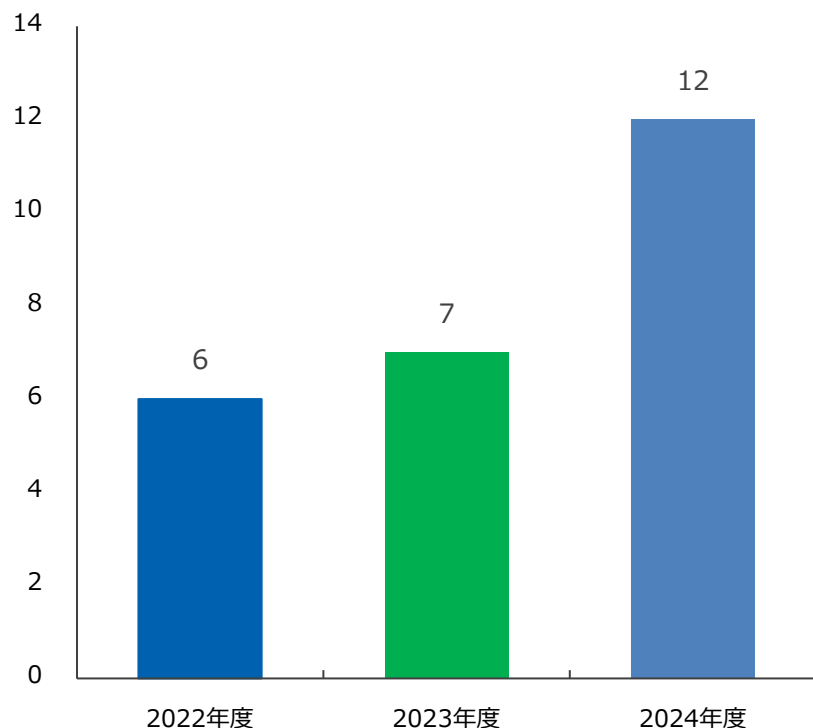
1	長期投資	長期投資を前提とした投資信託であること
2	手数料	手数料が良心的な水準であること
3	運用実績	過去の運用実績が相対的に良好であること
4	将来性	資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
5	運用体制	運用体制について、外部機関の評価を得ていること

I. 取組状況

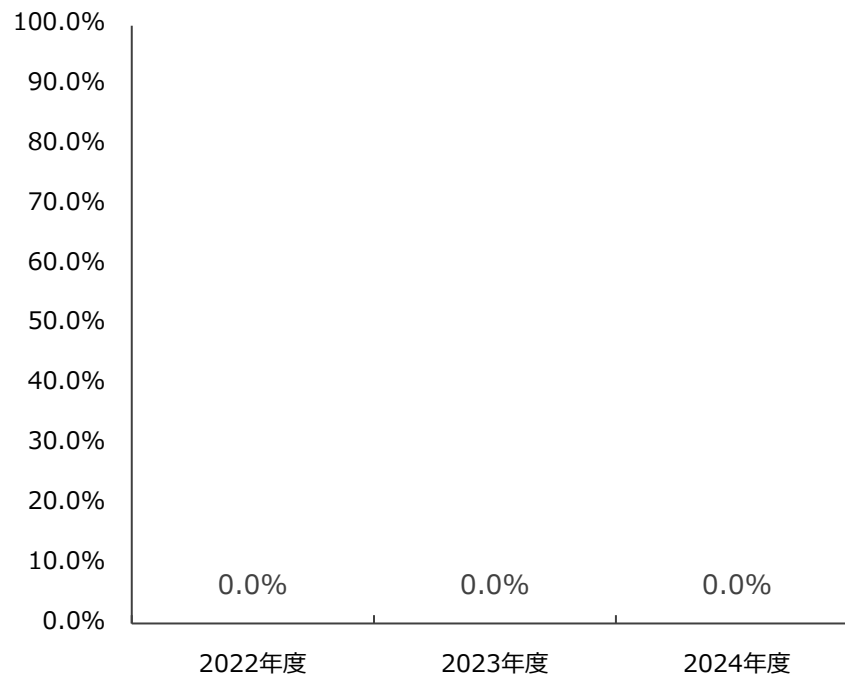
2 お客さま本位のご提案と情報提供①【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1～7)】

- 投資経験の無い方で、つみたて投資で長い時間をかけて大きな利益確保を目指すお客様に対し、税制優遇制度「NISA」を利用した株式投信積立を提案するなど、お客さまにご負担していただく手数料に関しても目論見書等を活用し、丁寧かつ分かりやすいご説明に努めました。

(件) <投信積立契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

- 当会では、商品内容や重要情報をわかりやすくご提供することを目的とした「重要情報シート」を活用してご説明しております。また、お客さまへの商品提供や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、各部署は取引を行う際に、当該取引が利益相反のおそれのある取引かどうか確認しており、該当する場合は、リスク管理部署へ報告するとともに適切に管理しております。リスク管理部署は各部署からの相談・協議を行うとともにモニタリングを実施しております。

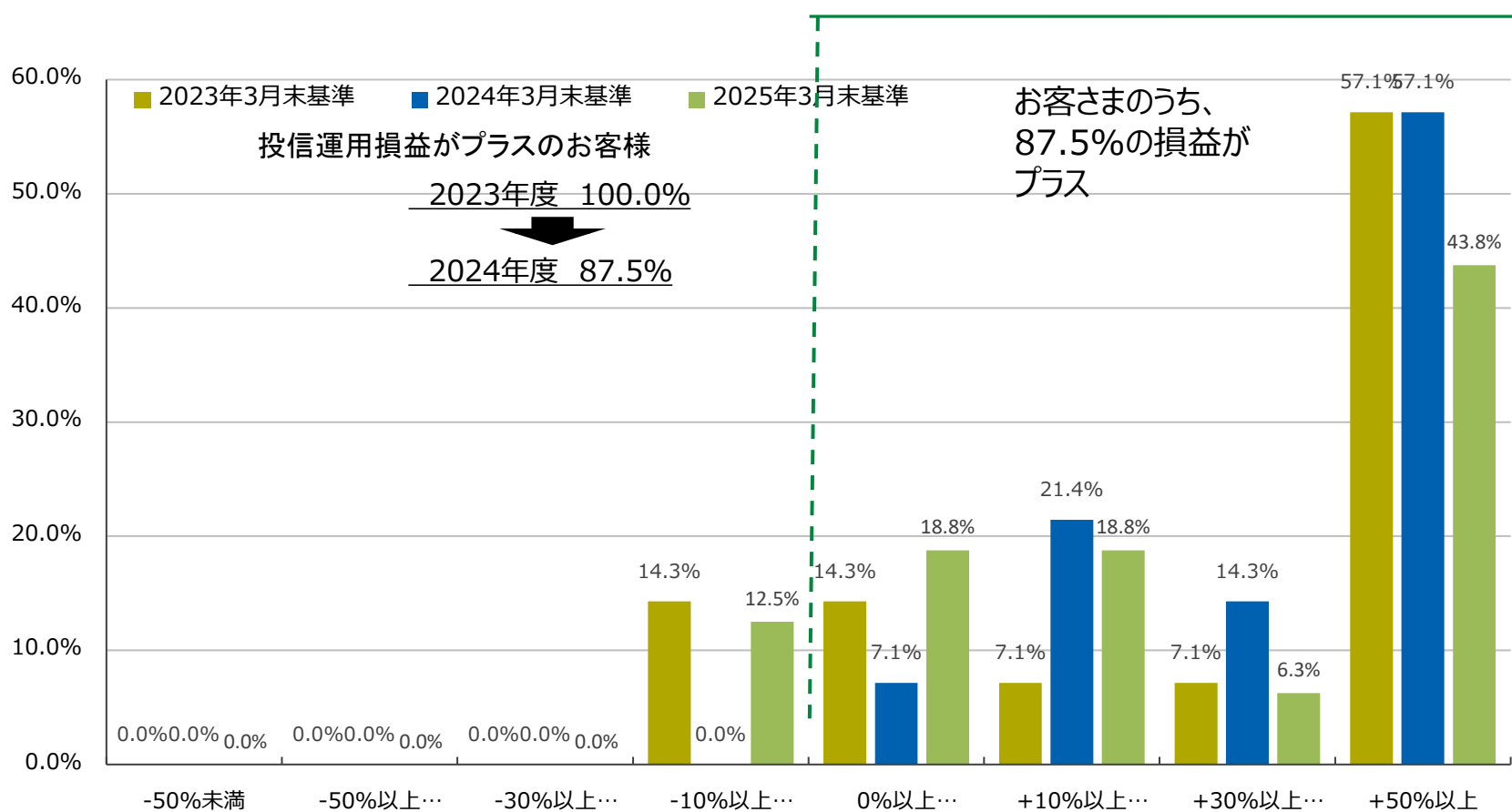
4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5)】【原則7本文および(注)】

- 当会では、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、職員へのF P 資格の取得を奨励しており、2024年度には新たに2名の職員が試験に合格し、正職員の66.2%がF P 資格取得者です。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率

- 2024年度は日米の中央銀行による金融政策の行方に加え、日本は自民党総裁選挙や衆議院選挙、米国は大統領選挙など相場を大きく動かすイベントがあり、年間を通じてAI（人工知能）関連銘柄が相場をけん引した。その結果、87.5%のお客様の投信運用損益がプラスとなった。

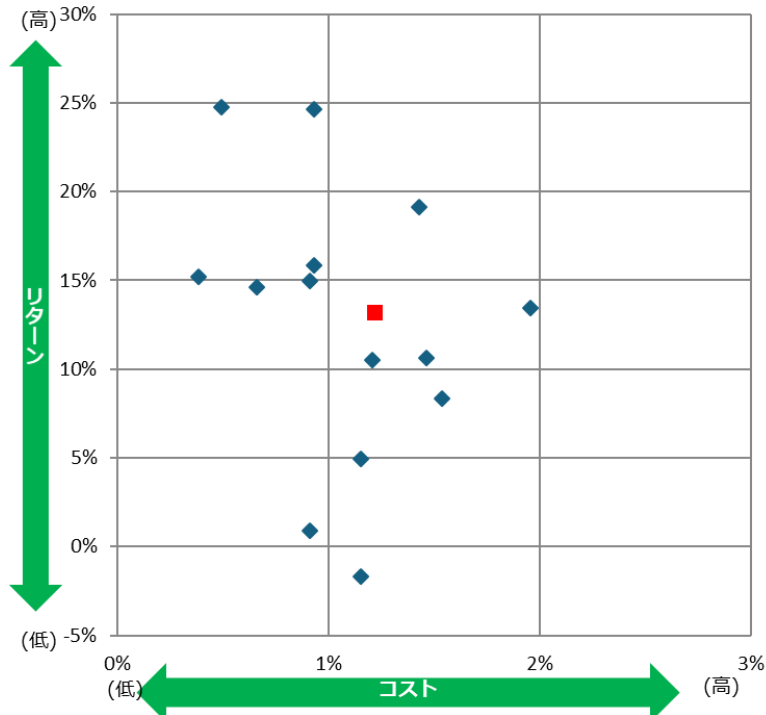


Ⅱ.比較可能な共通K P I

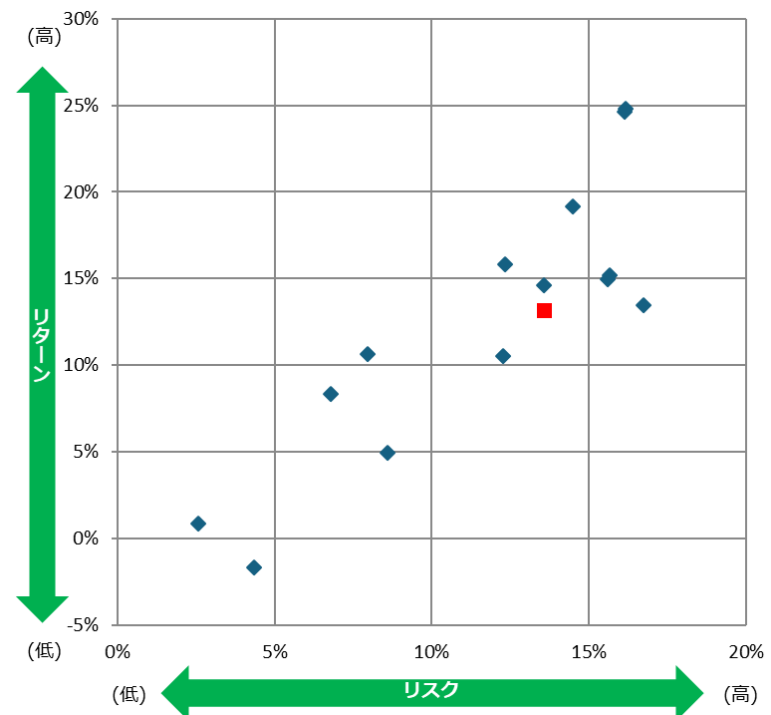
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

- 当会では、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.22%、平均リスク13.59%に対して、平均リターンは13.15%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



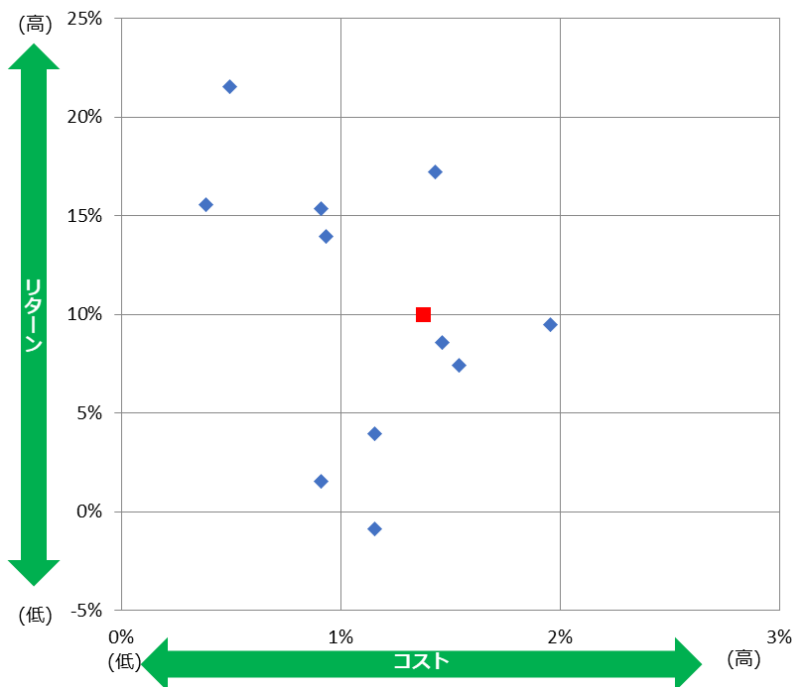
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、10ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

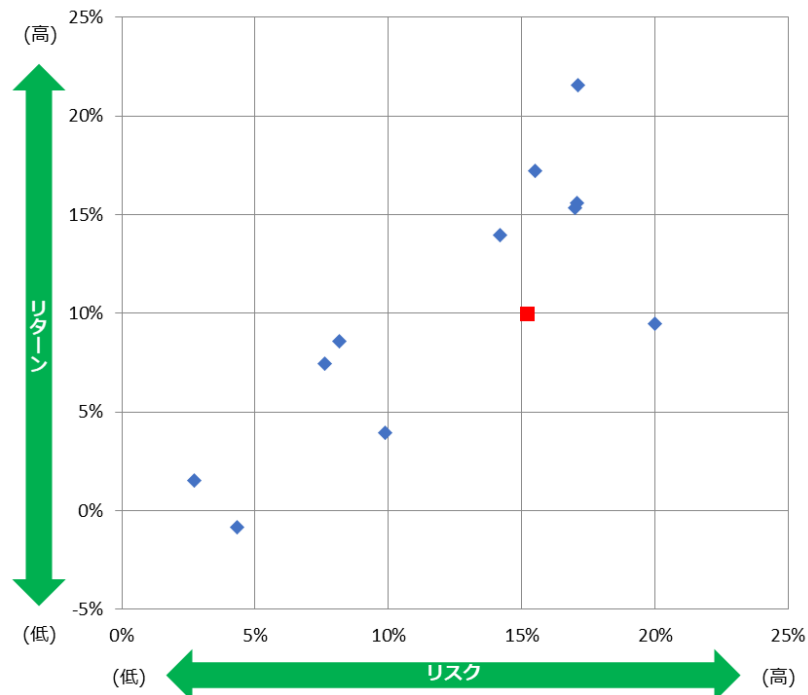
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

- 当会では、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.38%、平均リスク15.20%に対して、平均リターンは9.96%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



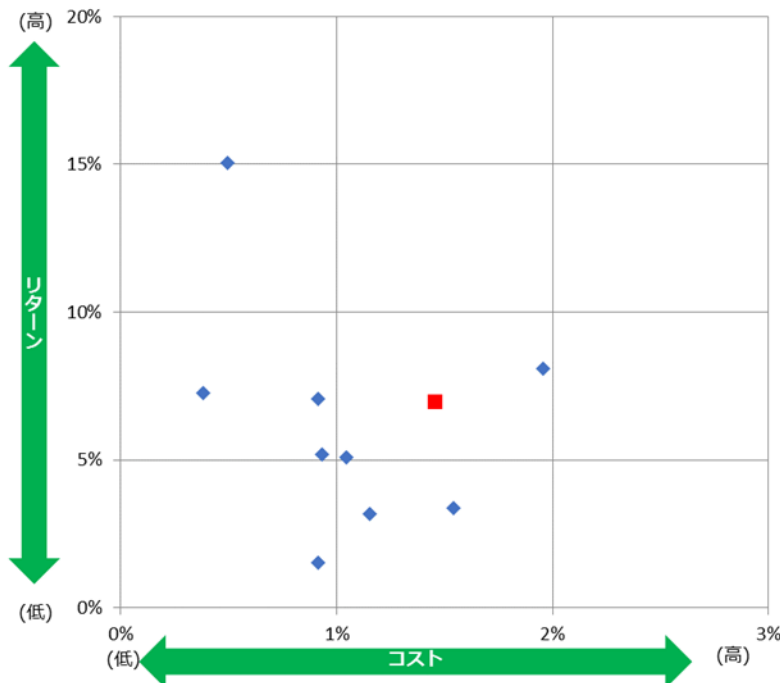
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、11ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

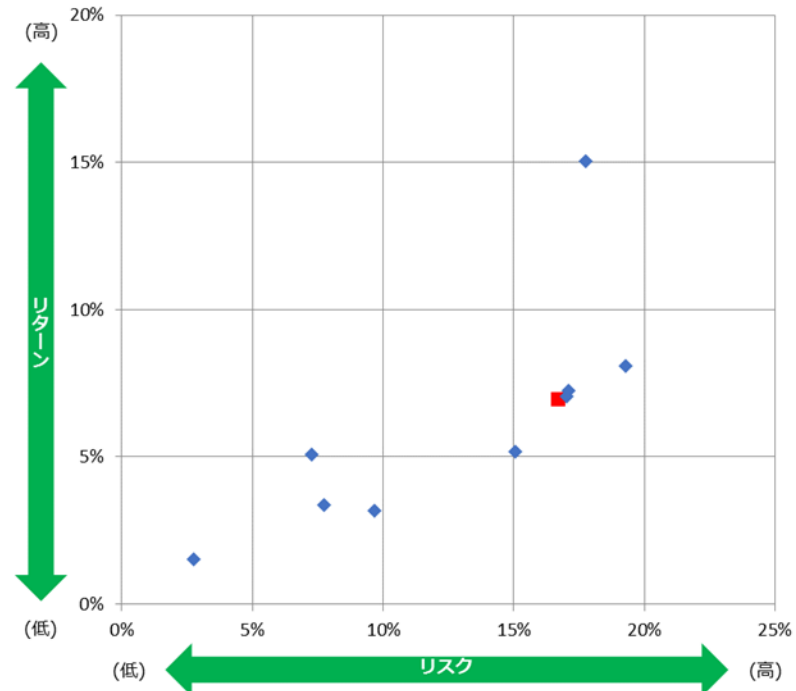
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 当会では、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.45%、平均リスク16.72%に対して、平均リターンは6.96%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、12ページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2025年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
3	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
4	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメント(株)	14.63%	13.58%	0.66%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
6	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	10.63%	7.96%	1.46%
7	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
8	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.36%	6.77%	1.54%
9	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
10	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
12	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメント(株)	10.52%	12.27%	1.21%
13	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
14	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.82%	12.33%	0.94%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.15%	13.59%	1.22%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は14本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
3	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
4	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
5	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
6	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.43%	7.60%	1.54%
7	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
8	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
9	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
10	JATOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
11	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.96%	15.20%	1.38%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
2	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
3	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
4	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
5	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
6	J A 資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
7	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
8	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
9	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.07%	7.26%	1.05%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.96%	16.72%	1.45%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は9本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。